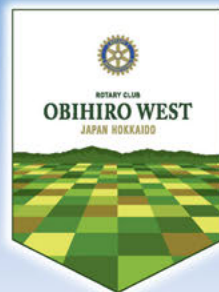




人類に
奉仕する
ロータリー

帯広西ロータリークラブ 第2162回例会 2016.12.8 会報



■RI第2500地区テーマ■

ロータリーのあしたのために、
積極的に行動しよう



■クラブ・テーマ■

ロータリーを分かち合おう

会長報告

山本範之 副会長

本日は古田会長が仕事の関係でどうしても出席できないということで、代わりにさせていただきます。「300年前の美女のリストラ」について話をしたいと思います。300年前というと、江戸の8代将軍徳川吉宗の時代です。財政情勢は非常に厳しく、30年に渡り改革を進め好転させました。このため享保の改革は後に政治の鏡と評価されました。質素倹約を進め、25歳以下の美女を50名集めるよう命令しました。対象の女性たちは側室選びだと色めき立ちましたが、結果は「暇を取れ」とリストラされてしまったのです。周囲の者が驚いてその理由を尋ねたところ、「美しい女性であれば、嫁の貰い手があるだろうが、そうではない女性は貰い手があるかどうかわからない。だから、対象ではないものを大奥で引き続き引き受けよう」と話したとのこと。大奥は役割など多岐にわたっており、一番多いときで1,000人ほど囲っていたときもあるようです。猫の世話役で3名いるなど非常に多くの人で構成されておりました。この時代の幕府収入を現代に換算すると1,930億、大奥の経費は120億と言われていました。吉宗は幕府の節約も推し進めたばかりでなく、身分の低い者を積極的に登用したりしたそうです。目安箱など新たなことも積極的に取り入れ、政権運営をしたそうです。リーダーが間違えると、隣国みたいに大変なことになるかもしれません。今の日本吉宗が見たらどう思うのでしょうか？



以上で、会長代理の報告と致します。

会務報告

谷脇正人 幹事

- ①帯広西RC、年末家族会開催のご案内
日 時 12月15日(木)午後6時受付
開始(6時30分例会)
場 所 北海道ホテル
- ②各ロータリークラブ、年末家族会開催のご案内
- ・帯広RC
日 時 12月14日(水)午後6時
場 所 北海道ホテル
 - ・帯広東RC
日 時 12月20日(火)午後6時30分
場 所 ホテル日航ノースランド帯広



- ③帯広北RC、12月23日(金)の例会は、祝日のため休会と致します。
帯広RC、12月28日(水)の例会は、休会と致します。
帯広西RC、12月29日(木)の例会は、休会と致します。
帯広北RC、12月30日(金)の例会は、休会と致します。
帯広南RC、平成29年1月2日(月)の例会は、祝日振替のため休会と致します。
帯広東RC、平成29年1月3日(火)の例会は、休会と致します。
帯広RC、平成29年1月4日(水)の例会は、休会と致します。
帯広西RC、平成29年1月5日(木)の例会は、休会と致します。
帯広北RC、平成29年1月6日(金)の例会は、休会と致します。
帯広南RC、平成29年1月9日(月)の例会は、祝日のため休会と致します。
- ④帯広西RC、新年交礼会開催のご案内
日 時 平成29年1月12日(木)午後6時30分
場 所 北海道ホテル

ニコニコ献金

披露 飯田正行 委員

齊藤 憲生 会員

昭和56年11月26日に開業した齊藤歯科医院は開業35周年を迎えました。当時、帯広は歯医者者が少なく虫歯が異常に多くて、遠くは日高、トマム、釧路などから治療に来られ、朝から夜遅くまで大勢の患者さんの歯を治療。診療が終わると、箸を持つ体力も残っていませんでした。少しは地域の皆さんに貢献出来たかなと思ってます。あと10年、診療をしたいのですが、出来るかな？



伊藤 公康 会員

長男が推薦で大学に合格しました。ほっとしています。

江口 文隆 副会長

結婚祝いありがとうございました。30周年真珠婚式だそうです。

鎌田 裕樹 委員長

本日担当例会です。よろしくお願いします。

山本 範之 副会長

初の会長代行になりますのでよろしくお願い致します。最初で最後になればいいのですが…。

ニコニコ 献金	12月8日	13,000円
	累計	375,026円 (12月9日現在)



会 長 古田 敦則 副会長 江口 文隆 会場監督理事 森 房明 発行：広報委員会
幹 事 谷脇 正人 副会長 山本 範之 プログラム委員会理事 河合 敏 委員長 伊東 肇 (副)辻田 茂生



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

挨拶 鎌田裕樹 委員長

皆様こんにちは。今日は、当メンタルクリニックゆうの酒井作業療法士を呼び、「当事者が社会に理解・協力してもらいたい事」をテーマに、デイケアメンバーの2名をお招きしております。このテーマは、自分がロータリー入会したときから取り上げてみたかったテーマです。人類に奉仕するロータリー、にとって非常に合致するテーマであると考えております。宜しくお願いいたします。



「当事者が社会に理解・協力してもらいたい事」

おおえメンタルクリニックゆう 作業療法士 酒井 一浩 様

皆様こんにちは。本日のテーマに記載しているところと少し違い、「障害者雇用に関して企業経営者に望むこと」で話をしたいと思えます。ただ、大きくずれているものではありません。デイケア施設とは、入院するところではなく、リハビリ中心に社会復帰を目指した事を行う施設です。当院は、主治医が大江病院のドクターでなくても利用できるオープンな施設です。本日お越しいただいた2名も主治医は大江病院ではありません。そのような開かれた施設となっております。本日のお話いただき内容に関しては、私の方で手直しなどせずご自身で色々とお考えいただき構成してもらっております。それでは早速お二方にお話いただきたいと思えます。宜しくお願い致します。



坂東 昇氏

皆様こんにちは。本日は企業の障害者雇用に関し、企業の経営者の望むことに関して話をしたいと思えます。私の病名は「統合失調症」という精神の病気です。病院によっては躁鬱病と言われることもあります。確かに、気分が高揚することが少ないような気がします。大学4年で発症しました。当時は、学生運動や三島由紀夫割腹事件など激動の時代で、田舎出身の私はその動きについていけなかったことが原因と考えています。それで、札幌の病院で治療を受けるようになりました。それから現在まで10数回入退院を繰り返しています。その原因としては、自分がその状況を受け入れなかったことが大きいと思っています。それで、その気付きから病気に正面から取り組もうと考えたのです。

仕事につくようになりましたが、やはりうまくいかず体重も100キロ近くかなり増えてしまいました。色々試行錯誤しましたが、通常の正社員としての就職は厳しいと考え、政府が運用している障害者を支援する団体で、適応力アップなど準備することができました。3年程度で社会人としてのノウハウを身につけることにしました。それで現在は、通常の就労をしており、新聞配達員を行っています。簡単な仕事ではなく、雪の日などやりたくない気持ちも起きますが、新聞を心待ちにしている方々を考えると、そういうときでもやりがいそして責任感を感じるようになりました。しかしながら、精神障害の方に対して、責任能力の有無を気にする方もいると思えます。私も、発症する前に持っていた責任感は一度は弱くなったと思えますが、現在のように改めて備えることもできると思えます。今は結婚そして子供2人持つことができ、幸せに暮らしています。

企業経営者に対して伝えたいことは、「この方は、もし発症していなければこれくらいの仕事はできたんだろうな」と考えてもらいたいということです。また、あまり病気のことを考え気にしすぎず、特別扱いをしすぎないでほしいと思えます。そうして活用することにより、すごい能力を発揮する人もいると思えます。だから、叱るときは叱り、褒めるときは褒めるというように、通常の方と同じように接してほしいと思えます。是非、このような考え方があって知っていたら、障害者の雇用に参考になればと思えます。



齋藤佳代子氏

まず、私は就業していないので坂東さんのような話はできませんが、障害者の雇用について考える事があるので、その話をしたいと思えます。若いときは、障害者に対して偏見を持ってはいけないと考えており、逆の意味で偏見を持っていたと言えます。身近にそのような方はいなかったので、無関係と考えていました。東京から帯広に戻り、障害者が働く共同作業所のスタッフとして働きました。そこでは、スタッフが上働く障害者が下という関係が作られていて、違和感を持っていました。その後、母親の介護をするようになりそれからうつ病を発症してしまいました。そして2年間入院し一人では何もできない状態が続きました。その後、グループホームに入所しましたが、なかなかいろいろなことをやる気力がわきませんでした。ただ、前みたいに病院に戻りたくはなく、メンタルクリニックゆうにデイケアサービスを受けることにしました。ここに来てとても改善しました。それは、一人の人間として接してくれて受け入れてくれることが非常に大きかったと思えます。

私は年齢のこともあるので無理をしないで仕事に取り組んでいきたいと考えていますが、若い障害を持った人はそうは行かないと思えます。そういう方たちには、どのような会社が良いのでしょうか。例えば、頑張りすぎている時など「少し休んだらどうか」とケアしてくれるところは良いと思えます。また、きちんと仕事をしている人に対しては、昇進や給与など一般の方と差をつけたいところが良いと思えます。

先日の勝毎に掲載されていた「だれでもトイレ」の記事がでていました。障害者用トイレなどは実は使用しづらいものです。それが、空いているときは誰でも使えるというこの仕組みは非常に利用しやすい環境だと思います。これを会社に適用してはと思えます。求人に対し条件無く「だれでも、職に申し込んで良い」という仕組み(例：誰でも株式会社のようなもの)があれば、積極的に応募できるかもしれないと思えます。

余談ですが、以前より今の時代は格段に障害者を取り巻く環境は良くなっていると思えます。例を挙げるとバリアフリーです。母が好きなので、特にお昼にお寿司屋に連れて行くのですが、そのお店は完全バリアフリーです。しかも入店してからも色々配慮してくれます。このようなところは、障害者に対してだけではなく、一般の方にも良いところではないかと思えます。これは会社にも当てはまるのではないのでしょうか。つまり、障害者に配慮して働きやすいところは、一般の社員にとっても働きやすいところだと思うからであります。皆様のお役に立てたかわかりませんが、以上で終了したいと思えます。ご清聴ありがとうございました。

